

季節めぐり 真下 みや子 日本画展

令和8年5月15日(金) - 6月16日(火)

真下 みや子 日本画展によせて

ごあいさつ

このたび、日本美術院院友の真下みや子さんが、最上川美術館を会場に日本画展開催の運びとなりました。真下みや子さんの作品のテーマは路傍に一生懸命生きる草木が大きなモチーフとなっています。その一木、一草に精一杯の愛情を注ぎ、日本画制作へと繋いできました。四季折々の写生を繰り返し、対象への想いを表現しています。

これからもさらなる精進に努められ、益々の御発展を期待しております。

番場 三雄 日本美術院同人

さわやかな季節。この最上川美術館に於いて、個展をさせていただく事になりました。主に描く花達は、野に山に静かに咲き、見る人の心を癒し、季節を告げてくれます。自宅周辺の草花。いつも目にする風景。すべてが美しい自然からの贈り物です。心に残る絵を…と思っています。

指導して下さった師、番場三雄先生始め、応援して下さいましたすべての方々に、心より感謝申し上げます。

真下 みや子

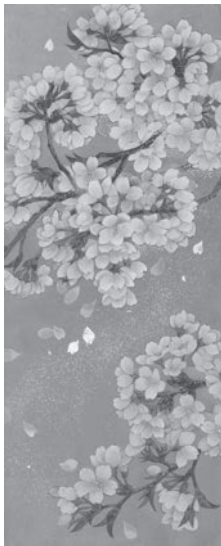
ましも 真下 みや子 (雅号 圭花) 画歴

1951年 山形県寒河江市に生まれる
師 菅野圭文・松田五郎・佐々木康陽
東北芸術工科大学講座にて番場三雄日本美術院同人に師事
1998年～山形県日本画公募展春光会展出品、現在に至る
1999年～山形県総合美術展日本画部門出品、現在に至る
2000年 春光会展春光会賞受賞
山形県総合美術展日本画部門山形テレビ賞受賞
2001年 春光会奨励賞受賞

2006年 河北展宮城県芸術協会賞受賞
2010年 山形県総合美術展日本画部門奨励賞受賞
2011年 第66回春の院展初入選
以後(73・76・77・78・79回)5回入選
山形県総合美術展日本画部門奨励賞受賞
2014年 山形県総合美術展日本画部門奨励賞受賞
2016年 山形県総合美術展日本画部門山形新聞社賞受賞
2019年 再興第104回院展初入選「初夏の頃」
2020年 再興第105回院展入選「春曆」
2021年 山形県総合美術展日本画部門奨励賞受賞
再興第106回院展入選「春夏秋冬の風」・院友推挙
山形県美術連盟運営委員
2022年 山形県総合美術展日本画部門委嘱
2025年 再興第110回院展入選「散歩道」
現在 山形市在住、日本美術院 院友



《春夏秋冬の風》 F130号 再興第106回院展入選作



《桜》 WS3号



《コスモス》 WSMサイズ



《アザミに深き我が想い》 P30号